

令和6年度農林業関係事業 進捗状況

令和6年度第1回農林業政策懇話会
令和6年11月21日（木）

① 新規就農者などの担い手を確保・育成します

◆チャレンジ!!土地利用型農業成長育成事業

「農林業の知と技の拠点」の隣接地へ移転する農業公社が、未来の担い手対策や耕作放棄地対策等に一体的に取り組み、本市独自の土地利用型農業の成長を目指しています。

● 地域農業の担い手育成に向けた連携協定の締結



令和6年5月29日にJAと防府市が立会人となり、「防府市農業公社」「やまぐち農林振興公社」「山口県農林総合技術センター」の3者が地域農業の新たな担い手の確保・育成に向けた協定を締結しました。

● 防府市農業公社の事務所移転を決定



「やまぐち農林振興公社」「山口県農林総合技術センター」を有する農林業の知と技の拠点の近隣に令和7年12月に移転します。

地域農業の担い手育成に向けた連携協定

山口県の地域農業を支える新たな担い手を「防府市農業公社」、「やまぐち農林振興公社」、「山口県農林総合技術センター」が連携し、一体となって確保・育成してまいります。

【県農林総合技術センターとの連携】

農業公社での人材の確保・育成に向けた連携！！

人材の確保（農大→農業公社）

- 農大卒業生の雇用
- 農大生インターン等の受入れ

人材の育成（農業公社→農大）

- 新規就農希望者の研修

防府市農業公社

- ・研修ほ場での実践研修・教育
- ・受託事業（農家）での作業
- ・必要な資格等の取得補助
- ・地元農業者との情報共有

【やまぐち農林振興公社との連携】

新規就農者の掘り起こしに向けた連携！！

就農希望者の開拓

（農業公社↔振興公社）

- 求人情報・求職情報の共有
- 就農ガイダンスへの出展

防府市において農業卒職員を
令和7年度から採用し
担い手育成機能を強化！！

就農希望者

農大生
農大卒業生

新規就農
希望者

山口県農林
総合技術センター
（農業大学校）



<令和5年4月>
農業大学校に、県農業試験場
と林業指導センターを移転・
統合し、「農林業の知と技の
拠点」を形成！

やまぐち
農林振興公社



【首都圏相談会セミナーの様子】

<令和5年10月>
農業大学校教育棟内に
「担い手・新事業支援
部」が移転！

人材の還流による「新たな担い手」を育成！

【防府市農業公社について】

【防府市農業公社とは】

「防府市における農業の発展と環境の保全による市民生活の向上に資する」との目的を達成するために設置された団体

市内の農家の皆様からの御依頼で、田植え、刈取りなどの水稻農作業、ドローンやヘリによる農薬散布、休耕農地の草刈作業等を受託します。

【主な受託実績（R5）】 受託面積：約300ha

- 農業公社による直接受託 12,706,076円
- 無人航空機防除受託 11,040,579円
- 受託者協議会による農作業受託 8,636,454円

【職員体制】（総勢5名）

- 事務局長、事務局次長、事務員、市派遣職員

**防府市全域へ受託事業を拡大するため
令和7年に「農林業の知と技の拠点」隣接地に移転します**

**防府市独自の土地利用型農業を推進する！
担い手の確保育成に取り組む。
耕作放棄地の発生防止・解消を目指す。**

農林業の知と技の拠点の隣接地へ移転



【移転スケジュール（予定）】

- 令和7年12月：完成
- 令和8年1月：移転先での業務開始



◆チャレンジ!!土地利用型農業成長育成事業

● 農家への農機具レンタル事業を支援します

防府市農業公社におけるレンタル事業への支援等、体制強化を行うことで、本市独自の土地利用型農業の成長を目指しています。



【ラジコン草刈機】

幅のある傾斜地等でも、遠隔操作で乗用草刈機よりも安全に草刈りをすることができます。



【スパイダーモア】

あぜ道の傾斜等で通常の刈払機よりも安全に草刈りをすることができます。



【レーザーレベラー】

農地をならして平らに整地し水田の水深を均一にする農機具。大きなほ場での利用を想定しています。

令和5年度導入	スパイダーモア・レーザーレベラー
令和6年度導入	ラジコン草刈機

● 農林業の知と技の拠点との連携



◆農業研修応援事業

R6当初予算額
50万円

就農者の知識や技術の習得を支援するため、山口県立農業大学校での基礎的な農業研修等に係る受講料等を助成しています。

令和5年度：3人

令和6年度：4人（見込み）

◆6次産業化支援事業

R6当初予算額
400万円

防府市産の農産物を原材料とした新商品やサービスの開発・提供、販路開拓及び施設整備に係る経費を支援しています。

《内容》

◆補助率：新商品開発等 県1/3 市1/3
施設等設備 県3/10 市3/10

◆対象：商品試作、パッケージ開発
加工処理施設整備 など

● 新規就農者の育成を行っています

◆新規就農者支援事業

独立自営を目指す新規就農者の確保と定着を図るため就農準備と就農開始を支援しています。

◆新規就農者経営発展支援事業

就農後の経営発展のために、
機械・施設等の導入を支援

◆経営開始資金支援事業

経営開始直後の自営農家を支援
【年間最大150万円 最長3年間】

◆農業次世代人材投資事業

青年層の就農意欲喚起のため、資金を交付

◆就農前準備研修事業

就農に必要な技術取得のための研修費等を助成
【研修生支援：年間最大150万円 最長2年間】
【指導農家支援：月額6万円】

◆新規就農支援事業（防府市独自）

新規就農者の施設・機械の整備を支援

◆新規就農者定着支援事業（防府市独自）

新規就農者が新たに居住する家賃等を助成

◆新規就農者農地確保支援事業

一定期間の賃貸借料を助成



◆ 法人就業支援事業

新規法人就業者の確保と定着を図るため、就業準備と受入れ法人等の研修費等を支援しています。

● 法人就業者定着支援給付金事業

新規就業者を受入れた農業法人に対する国からの研修費の助成に、**防府市独自**で上乗せしています。

(旧：令和3年度まで)

(単位：万円)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
国	120	120	0	0	0	240
県	0	0	45	30	15	90
市	0	0	45	30	15	90
総計	120	120	90	60	30	420



(令和4年度から)

(単位：万円)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
国	60	60	60	60	0	240
県	15	15	10	10	40	90
市	45	45	50	50	80	270
総計	120	120	120	120	120	600

● 担い手就業者支援事業 (防府市独自)

市内法人等に就業した個人に定着準備支援金60万円を交付

さらに、山口県立農業大学の卒業生は、農業大学の授業料相当額(13万円)を上乗せ

令和6年度交付対象者：2人

【新規就農者数 実績】

	R2	R3	R4	R5	R6(見込み)
独立自営	1	1	1	0	1
法人就業	1	0	5	2	3
計	2	1	6	2	4

② 農業者の経営基盤を強化します

● 将来の農地を守るための取組みを進めています

◆ 地域計画の策定

【地域計画とは】

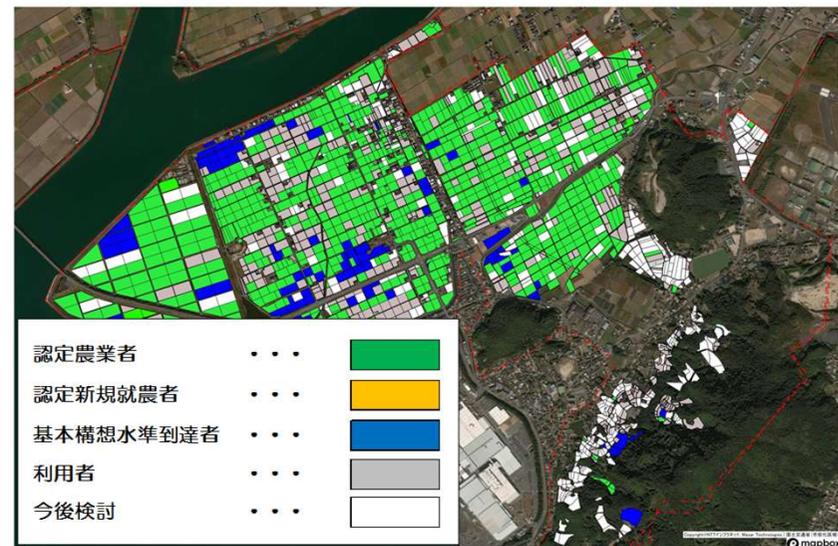
高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念されます。農地を利用しやすくするよう、農地の集約化等の取組みを加速化するために策定する計画が地域計画です。

地域計画策定後は、国の各種補助事業等が地域計画と連携することとなり、地域計画に位置付けられていることが補助事業の要件となります。

防府市では市内を17の地域に分けて、各地域単位で地域計画を作成しています。



【地域計画協議の様子】



【目標地図のイメージ】

◆集落営農法人連合体形成加速化事業

R6当初予算額
700万円

農業経営の確立に取り組む集落営農法人連合体が行う農業用機械の導入や施設整備を支援しています。

《内容》 ◆補助率：県1/3 市1/3

令和6年度事業実績：1件（10月末現在）

【溝掘り機の導入】



- ・畦際やほ場の中に溝を掘り、地表面の余剰水や土中の浸透水を集積して排水することでほ場が乾くので、適期に作業を行うことができます。
- ・圃場が乾くため、湿害を回避し、作物の健全な育成も期待できます。

● スマート農業などの導入による農業生産の効率化や省力化を促進します。

◆園芸作物の生産機械整備事業

R6 当初予算額
2500万円

安定的な農産園芸等作物の生産を確保するため、農地所有適格法人等が実施する機械整備の取組を支援しています。

《内容》

◆補助率：県1/3 市1/3

◆対象経費：生産拡大等に必要な機械・設備

※野菜の集出荷・調製等に必要な機械設備の整備を支援します。

令和6年度事業実績：1件（10月末現在）

【たまねぎの集出荷調製兼乾燥施設の導入】



● 農地の集積を進めています。

◆農地集積加速化支援事業(規模拡大奨励金) (防府市独自)

認定農業者が行う農地拡大や経営改善を支援します。

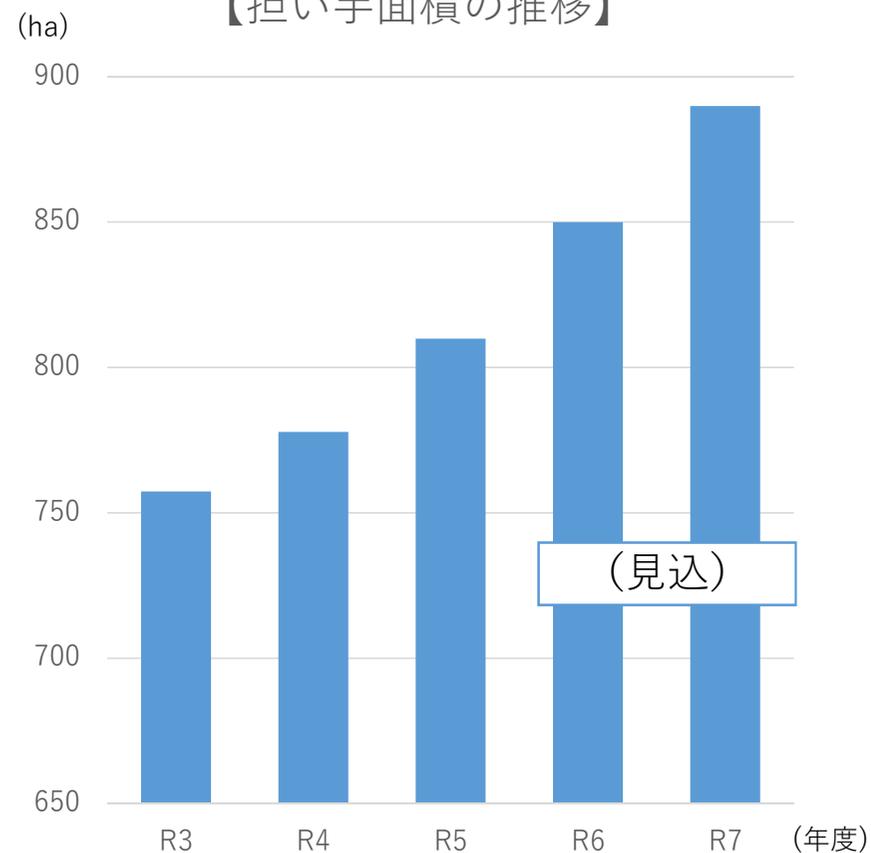
- 規模拡大奨励金 () は増加要件
 - 土地利用型 25,000円/10a (50a以上)
 - 果樹 25,000円/5a (5a以上)
 - 施設 10,000円/1a (1a以上)

R6 当初予算額
1000万円

●【農地集積率の推移】

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
集積率 (%)	37.9	39.7	41	(見込) 44	47
担い手面積 (ha)	757.4	782.4	805.7	850	890
耕地面積 (ha)	2,000	1,970	1,940	1,940	1,910

【担い手面積の推移】



● 地域での環境保全活動を支援しています。



【新規組織の設立】



【緑肥の作付け】



【草刈作業】

支援事業		R6 対象団体	R6当初予算額
多面的機能支払交付金交付事業	地域の共同活動や農道、水路の長寿命化対策等の取組み支援	9 団体	9681万円
環境保全型農業直接支援対象事業	地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援	1 団体	690万円
中山間地域等直接支払制度事業	中山間地域等で農業生産活動を行う協定締結集落を支援	7 団体	870万円

農業関連事業

● 畜産振興

◆ 堆肥活用推進事業補助金

R6 当初予算額
300万円

肥料や飼料の価格が高騰する中、持続的な農畜産物の生産に向けた耕畜連携を推進するため、堆肥化に必要な機械や施設の整備に要する経費を支援します。

【補助対象者】

- 市内で畜産業を営んでおられる方(市外に住所を有する者を除く。)

【補助対象経費】

- 堆肥化处理施設等の整備又は回収に必要な経費

【補助内容】

- ◆ 補助率： 1/3
- ◆ 上限額：100万円

(※耕畜連携に取り組む場合)

- ◆ 補助率： 1/2
- ◆ 上限額：150万円



● 地産地消の推進

【生改連活動 市広報へレシピ提供】



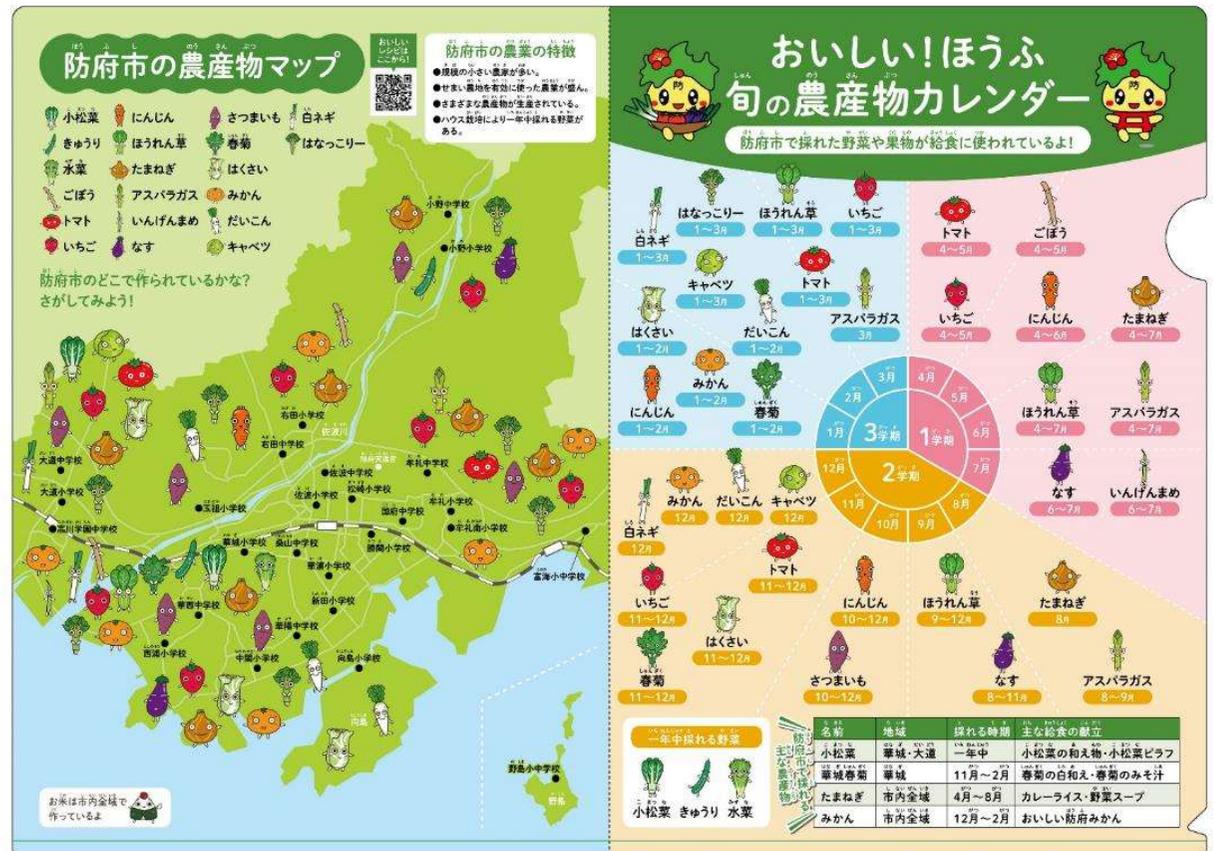
【トマトとサバ缶のドリア】



【ふわたま小松菜焼き】

【市内の小・中学生に防府市産農産物クリアファイルを配布】

- ・令和5年度：市内の全小・中学生に配布
- ・令和6年度：新1年生に配布



③ 農業を支える生産基盤を整備します

● 農道牟礼小野線計画



● 阿弥陀寺付近に設置した案内図

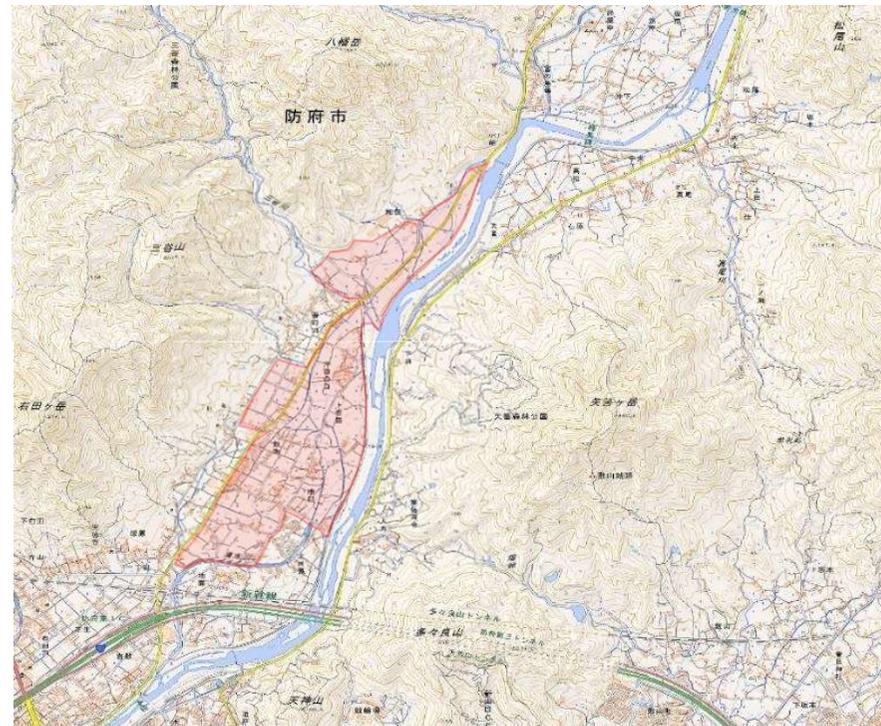


● ほ場整備



【奈美ほ場整備】

現在整備中（約37.6ha）



【上右田地区ほ場整備予定範囲】

採択に向けた取組を実施中（約80.0ha）

④ 森林を未来につなぐ取組を推進します

【市役所新庁舎】



【地域交流スペース「富海駅」】



【国衙史跡公園のトイレ】



● 市内全小学校区 17箇所に設置したインクルーシブ遊具が
ウッドデザイン賞2024【林野庁長官賞】受賞



● 大平山産木材を使用した遊具の設置 (R6~R8)

四阿

高耐食性(錆に強い)のガルバリウム鋼板ルーフを使用した四阿。



壁漕ぎ

主に木材を使用したボルダリング! 遊びながら筋力と持久力が向上します。



チャレンジフォレスト

近隣の公園にはない、スタイリッシュな児童用複合遊具。天井の木材がルーバーの役割となり、直射日光を和らげながら程よく光が入る安全設計です。回遊性・連続性のある構成が子ども達を夢中にさせます。



Aゾーン

Cゾーン

Bゾーン

ツツジハウス

10万株のツツジが咲き誇る大平山の景観にマッチする幼児用の複合遊具。中央で大きく咲くツツジが広場のシンボルとなります。

ツツジスピナー

押すとツツジの板が回転する遊具。



ロープウェイ

主に木材を使用したロープウェイ! 空中を駆け抜ける爽快感が子ども達に大人気!



令和6年度から令和8年度までの3年間で
“大平山間伐材” を活用した遊具を設置します

● 2050年の森づくりプロジェクト



【伐採見学会の様子】